※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語基礎Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	パスポート国語必携　四訂版（桐原出版）、担当者作成プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・毎時間の授業を大切にして、少しでも多くのことを身につけるように取り組んでください。
・授業中に行う確認テストは十分に復習して受けるようにしてください。
・繰り返し復習することで知識を確実なものにするよう心掛けてください。
・提出物は期限を守り、定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・社会生活を営む上で、コミュニケーションに支障をきたすことなく、様々な場面に対応できる言語能力を身につける。
・漢字力、慣用表現やことわざなどの語彙力、文学史の知識を身につけ活用することができる。
・文章を正確に理解し、自分の考えを表現するための方法・ルールを身につけ、課題に的確に答えることができる。
・文字や言葉の成り立ちなども含めた、言葉に関する知識の習得に向上心を持って取り組み、言葉を大切にする姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	漢字・語句・文学の知識を身につけている。 適切な敬語の知識を身につけている。	慣用表現やことわざなどの語彙を適切に使うことができる。	他者と関わりあう上で豊富な語彙や適切な表現が大切なことを理解し、学習に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	・3級までの漢字 ・対義語 ・同音異義語 ・慣用表現 ・ことわざ ・故事成語 ・口語文法 ・現代仮名遣い ・送り仮名 ・名言 ・近現代文学史 ［教材］ パスポート国語必携 担当者作成プリント	a：漢字、同音異義語、近現代文学史などの知識を身につけている。 b[　読　]：文中での慣用表現やことわざを適切に解釈し、また表現に活用することができる。 c：社会生活を営む上での言葉の大切さを理解し、効果的に学習成果が得られるように工夫をしている。	記述の確認 課題の点検 小テスト 定期考査	記述の確認 課題の点検 小テスト 定期考査	行動の観察 記述の点検
後期	・準2級の漢字 ・同字異音 ・同訓異字 ・四字熟語 ・難読語 ・敬語表現 ・文章題 ・新聞記事 ・時事用語 ・古典文学史 ［教材］ パスポート国語必携 担当者作成プリント	a：漢字、四字熟語、時事用語、古典文学史などの知識を身につけている。 b[　書　]：漢字や熟語、敬語表現を適切に解釈し、また表現に活用することができる。 c：社会生活を営む上での言葉の大切さを理解し、効果的に学習成果が得られるように工夫している。	記述の確認 課題の点検 小テスト 定期考査	記述の確認 課題の点検 小テスト 定期考査	行動の観察 記述の点検

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間